

住まいの会社訪問

この人に聞きたい

山本 泰 廣氏

山本 泰 廣氏

聞き手

有責任 日本マンション協会理事長 小木曾忠孝

消費者が手の出しやすい価格帯でマンションを販売し、成長を続けている山本泰廣氏。そのために、少人数の社員が、徹底的なリサーチと、しっかりとしたデータをもとに、その土地に見合った商品を提案。「サンアリーナ」は、企業努力の結晶なのである。

その土地に見合ったマンションを作ること

小木曾 まずは御社の簡単な社歴から教えてください。

山本 設立が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社



小木曾 忠孝氏
(おきそ・ただたか)
日本マンション協会理事長
設立/2003年4月1日
http://www.nmkk.jp
1940年、東京都出身

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

経費を掛けないことで
買いやすい価格で提供

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社



山本 泰廣氏(やまと・やすひろ)
サンアリーナ専務取締役専務部長
1967年、東京都出身



サンアリーナ
リバーサイド外観パース

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社

山本 建設が昭和62年ですが、最初は他社のマンションの在庫販売から始まりまして、次に平成5、6年ごろから、建て売り住宅の企画から販売まで行っており、金融機関から信用されるようになり、初めは建て売り分譲の販売、その後、自社